



平成25年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年10月29日

上場会社名 フューチャーアーキテクト株式会社
 コード番号 4722 URL <http://www.future.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 金丸 恭文
 (氏名) 中島 由彦

TEL 03-5740-5724

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	21,755	25.9	2,520	88.9	2,632	87.0	1,598	99.5
24年12月期第3四半期	17,277	1.1	1,334	40.4	1,407	39.4	801	42.4

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 1,657百万円 (105.6%) 24年12月期第3四半期 806百万円 (38.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年12月期第3四半期	35.78	
24年12月期第3四半期	17.75	

(注) 当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年12月期第3四半期	17,991	12,603	69.2	279.14
24年12月期	14,830	11,766	78.5	258.65

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 12,455百万円 24年12月期 11,645百万円

(注) 当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり純資産につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年12月期		750.00		750.00	1,500.00
25年12月期		750.00			
25年12月期(予想)				7.50	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。平成25年12月期(予想)の期末配当金につきましては、当該分割を考慮した額を記載しております。

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	25,700	10.0	3,200	65.4	3,250	57.9	1,800	54.1	40.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。平成25年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該分割を考慮した額を記載しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 有
修正再表示 : 無
(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期3Q	47,664,000 株	24年12月期	47,664,000 株
期末自己株式数	25年12月期3Q	3,040,800 株	24年12月期	2,640,800 株
期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期3Q	44,692,072 株	24年12月期3Q	45,153,605 株

(注)当社は、平成25年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。上記の株式数につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記記載の業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定な要素を含んでおります。なお、上記の予想の前提条件その他の関連する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	11
4. 補足情報	12
(1) 受注の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は21,755百万円（前年同期比25.9%増）、営業利益は2,520百万円（同88.9%増）、経常利益は2,632百万円（同87.0%増）、四半期純利益は1,598百万円（同99.5%増）となりました。

当第3四半期（累計）におきましては、受注・販売とも好調な状況が継続しており、前年同期と比較して、すべてのセグメントにおいて増収増益となりました。

各セグメントの業績については以下のとおりです。なお、文中のセグメントの業績数値は、セグメント間の内部売上高又は振替高を調整前の金額で記載しております。

（i）ITコンサルティング事業

複数の新規顧客のプロジェクトが順調に進捗したことに加え、流通・サービス・金融の各分野の既存顧客から継続的に受注を獲得したことにより、前年同期に比べ、売上高・営業利益とも増加いたしました。新たなサービスモデルについても、金融クラウド（SKYBANK）のサービスを開始したほか、グローバルERPの導入案件も増加するなど着実に進展しております。

シンガポール・マレーシア・タイの子会社においては、全社でSAP社のGold Partnerの認定を取得し、同社と連携して受注の拡大に努めた結果、前年同期と比較して3社合計の売上高が約9割増となりました。その結果、売上高は14,475百万円（前年同期比31.1%増）、営業利益は2,197百万円（同69.8%増）となりました。

（ii）パッケージ&サービス事業

Future One株式会社は、ライセンス売上やソフトウェア保守売上が増加したことに加え、プロジェクトの進捗・品質管理の強化により利益率が改善しました。株式会社アセンディアは、当社との連携による保守サービスの増加や継続して公共案件を受注した一方で、研修関連の費用が増加したため、利益率は低下しました。その結果、売上高は3,297百万円（前年同期比4.7%増）、営業利益は257百万円（同121.0%増）となりました。

（iii）ニューメディア&ウェブサービス事業

第2四半期末に新たに連結子会社とした株式会社eSPORTSにおいてアウトドア用品の販売が好調であったことから、売上・利益ともに堅調に推移しました。東京カレンダー株式会社は対前年同期比で売上高が増加し、黒字化には至っていないものの、着実に赤字幅は縮小しております。その結果、売上高は1,095百万円（前年同期比633.5%増）、営業利益は15百万円の損失（前年同期は137百万円の損失）となりました。

なお、株式会社eSPORTSの連結子会社化に伴い、「ニューメディア&ウェブサービス事業」を新たなセグメントとして追加し、同社及び前第3四半期（累計）において「その他」で集計していた東京カレンダー株式会社を当該セグメントにて集計しております。前年同期比については、前第3四半期（累計）の数値をセグメント変更後の数値に組み替えた上で比較を行っております。詳細は添付資料11ページ「セグメント情報等」をご参照ください。

（iv）企業活性化事業

食品スーパーを営む株式会社魚栄商店において、寿司のインスタ化や漁港からの直接買い付けなどの商品戦略の見直し等により、対前年同期比で売上高が増加しました。また、物流コストの削減、広告宣伝費や水道光熱費等のコストを適切にコントロールできたことにより、前年同期と比べ、営業利益率が向上しました。その結果、売上高は3,454百万円（前年同期比2.3%増）、営業利益は60百万円（同59.8%増）となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第3四半期連結会計期間末の総資産は17,991百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,160百万円増加いたしました。その主な要因は、現金及び預金（前連結会計年度末比+2,064百万円）、商品及び製品（前連結会計年度末比+242百万円）及びのれん（前連結会計年度末比+699百万円）が増加したこと等によるものであります。

また、負債は5,387百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,323百万円増加いたしました。その主な要因は、商品仕入や外注費の増加等により買掛金が増加（前連結会計年度末比+705百万円）したことや、長期借入金が増加（前連結会計年度末比+1,000百万円）したこと等によるものであります。

なお、純資産は12,603百万円となり、前連結会計年度末に比べ837百万円増加いたしました。その主な要因は、利益剰余金が増加（前連結会計年度末比+926百万円）したこと等によるものであります。

（キャッシュ・フローの状況）

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払額927百万円がありましたが、税金等調整前四半期純利益を2,603百万円計上したことや仕入債務の増加額507百万円等により、2,798百万円の収入（前年同期は203百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出245百万円や無形固定資産の取得による支出136百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出999百万円等により、933百万円の支出（前年同期は694百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出148百万円や配当金の支払652百万円等がありましたが、長期借入金による収入1,000百万円により、169百万円の収入（前年同期は900百万円の支出）となりました。

これら営業活動、投資活動、財務活動等の結果、当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2,035百万円増加し、6,220百万円となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期通期の業績予想につきましては、前回発表（平成25年7月25日付）の業績予想からの変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,156,343	6,220,461
受取手形及び売掛金	3,523,351	3,711,259
有価証券	30,129	1,860
商品及び製品	134,677	376,890
仕掛品	33,597	80,526
繰延税金資産	153,662	159,021
未収入金	1,358,569	1,344,307
その他	387,026	554,984
貸倒引当金	△6,034	△4,258
流動資産合計	9,771,322	12,445,053
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,110,805	3,234,962
減価償却累計額	△2,740,590	△2,766,300
建物及び構築物（純額）	370,214	468,662
土地	122,868	109,474
その他	1,840,525	1,949,060
減価償却累計額	△1,448,329	△1,526,777
その他（純額）	392,195	422,283
有形固定資産合計	885,279	1,000,419
無形固定資産		
のれん	195,332	894,381
ソフトウェア	836,883	777,114
その他	21,817	22,067
無形固定資産合計	1,054,032	1,693,563
投資その他の資産		
投資有価証券	1,907,516	1,807,282
敷金及び保証金	1,035,870	891,045
繰延税金資産	172,157	148,398
その他	61,063	59,153
貸倒引当金	△57,052	△53,782
投資その他の資産合計	3,119,554	2,852,097
固定資産合計	5,058,866	5,546,080
資産合計	14,830,189	17,991,133

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	739,873	1,445,362
短期借入金	30,283	45,000
未払金	516,697	547,851
未払法人税等	535,959	576,491
賞与引当金	116,997	126,237
品質保証引当金	11,275	10,717
プロジェクト損失引当金	13,500	177,200
事務所移転費用引当金	35,342	—
その他の引当金	—	2,434
その他	747,736	1,087,443
流動負債合計	2,747,663	4,018,738
固定負債		
長期借入金	—	1,000,000
資産除去債務	304,006	358,471
その他	12,269	10,478
固定負債合計	316,276	1,368,950
負債合計	3,063,940	5,387,688
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,421,815	1,421,815
資本剰余金	2,495,772	2,495,772
利益剰余金	9,151,020	10,077,623
自己株式	△1,393,328	△1,540,983
株主資本合計	11,675,279	12,454,228
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	612	55,603
為替換算調整勘定	△30,532	△53,854
その他の包括利益累計額合計	△29,920	1,749
少数株主持分	120,890	147,468
純資産合計	11,766,249	12,603,445
負債純資産合計	14,830,189	17,991,133

（2）四半期連結損益及び包括利益計算書
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成24年1月1日 至平成24年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成25年1月1日 至平成25年9月30日）
売上高	17,277,641	21,755,223
売上原価	11,132,645	14,086,577
売上総利益	6,144,995	7,668,645
販売費及び一般管理費		
役員報酬	204,502	228,361
給料及び賞与	2,532,172	2,298,599
研修費	96,052	129,660
研究開発費	21,264	83,316
減価償却費	80,422	77,461
採用費	158,879	192,920
その他	1,717,608	2,137,614
販売費及び一般管理費合計	4,810,901	5,147,935
営業利益	1,334,094	2,520,710
営業外収益		
受取利息	3,509	1,645
受取配当金	21,992	24,866
持分法による投資利益	20,300	8,348
為替差益	13,003	63,530
その他	19,797	17,912
営業外収益合計	78,604	116,303
営業外費用		
支払利息	1,395	2,513
自己株式取得費用	1,647	1,005
その他	1,799	870
営業外費用合計	4,841	4,389
経常利益	1,407,857	2,632,624
特別利益		
投資有価証券売却益	—	84,418
負ののれん発生益	75,209	—
持分変動利益	—	5,822
特別利益合計	75,209	90,240
特別損失		
固定資産除却損	—	106,030
投資有価証券評価損	1,275	—
減損損失	—	13,813
訴訟関連費用	44,000	—
その他	1,666	—
特別損失合計	46,942	119,844
税金等調整前四半期純利益	1,436,124	2,603,021

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成24年1月1日 至平成24年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成25年1月1日 至平成25年9月30日）
法人税等	626,450	979,380
少数株主損益調整前四半期純利益	809,674	1,623,640
少数株主利益	8,332	24,689
四半期純利益	801,341	1,598,950
少数株主利益	8,332	24,689
少数株主損益調整前四半期純利益	809,674	1,623,640
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,735	54,812
為替換算調整勘定	△5,674	△35,934
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,689	14,679
その他の包括利益合計	△3,628	33,557
四半期包括利益	806,045	1,657,198
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	799,105	1,630,620
少数株主に係る四半期包括利益	6,939	26,577

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,436,124	2,603,021
減価償却費	196,717	277,038
減損損失	—	13,813
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△4,035	△5,046
賞与引当金の増減額（△は減少）	△687	△209
品質保証引当金の増減額（△は減少）	△47,107	△558
プロジェクト損失引当金の増減額（△は減少）	△1,502	163,700
事務所移転費用引当金の増減額（△は減少）	—	△35,342
受取利息及び受取配当金	△25,502	△26,512
支払利息	1,395	2,513
持分変動損益（△は益）	—	△5,822
持分法による投資損益（△は益）	△20,300	△8,348
負ののれん発生益	△75,209	—
固定資産除却損	—	106,030
投資有価証券売却損益（△は益）	—	△84,418
投資有価証券評価損益（△は益）	1,275	—
訴訟関連費用	44,000	—
売上債権の増減額（△は増加）	△376,270	58,229
たな卸資産の増減額（△は増加）	△23,709	△49,261
仕入債務の増減額（△は減少）	24,342	507,851
その他	△14,947	185,517
小計	1,114,581	3,702,195
利息及び配当金の受取額	25,860	26,912
利息の支払額	△1,477	△2,251
法人税等の支払額	△891,083	△927,936
訴訟関連損失の支払額	△44,000	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	203,881	2,798,920

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成24年1月1日 至平成24年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成25年1月1日 至平成25年9月30日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△201,196	—
有価証券の償還による収入	400,464	—
有形固定資産の取得による支出	△232,936	△245,655
無形固定資産の取得による支出	△392,207	△136,206
投資有価証券の取得による支出	△180,100	—
投資有価証券の売却による収入	—	296,904
資産除去債務の履行による支出	△1,211	△12,500
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△64,435	△999,367
関係会社株式の取得による支出	△56,833	—
敷金及び保証金の差入による支出	△5,724	△1,009
敷金及び保証金の回収による収入	31,581	161,085
長期貸付けによる支出	△2,002	—
事業譲受による収入	8,240	—
その他	2,250	3,600
投資活動によるキャッシュ・フロー	△694,110	△933,148
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△2,422	△28,700
長期借入れによる収入	—	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△40,075	—
少数株主からの払込みによる収入	24,021	—
自己株式の取得による支出	△223,307	△148,660
配当金の支払額	△658,251	△652,764
財務活動によるキャッシュ・フロー	△900,036	169,875
現金及び現金同等物に係る換算差額	482	202
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,389,783	2,035,849
現金及び現金同等物の期首残高	5,526,311	4,184,672
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,136,528	6,220,522

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（6）セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成24年1月1日 至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	ITコンサル ティング事業	パッケージ& サービス事業	ニューメディア &ウェブサ ービス事業	企業活性化 事業	計				
売上高									
(1)外部顧客への 売上高	11,005,160	2,749,020	148,626	3,374,543	17,277,350	290	17,277,641	—	17,277,641
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	37,041	399,867	665	737	438,311	—	438,311	△438,311	—
計	11,042,201	3,148,887	149,292	3,375,281	17,715,662	290	17,715,952	△438,311	17,277,641
セグメント利益 又は損失(△)	1,294,451	116,300	△137,540	38,097	1,311,309	△3,874	1,307,435	26,659	1,334,094

（注1） 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

（注2） セグメント利益又は損失(△)の調整額26,659千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

（注3） セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成25年1月1日 至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 財務諸表 計上額 (注3)
	ITコンサル ティング事業	パッケージ& サービス事業	ニューメディア &ウェブサ ービス事業	企業活性化 事業	計				
売上高									
(1)外部顧客への 売上高	14,444,162	2,764,969	1,094,049	3,452,041	21,755,223	—	21,755,223	—	21,755,223
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	31,699	532,398	998	1,978	567,074	—	567,074	△567,074	—
計	14,475,862	3,297,368	1,095,048	3,454,019	22,322,298	—	22,322,298	△567,074	21,755,223
セグメント利益 又は損失(△)	2,197,794	257,041	△15,297	60,863	2,500,401	86	2,500,488	20,222	2,520,710

（注1） 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、有価証券投資・保有・運用事業等を含んでおります。

（注2） セグメント利益又は損失(△)の調整額20,222千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

（注3） セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

（報告セグメントの変更等）

第2四半期連結会計期間において、株式会社eSPORTSの株式を取得し、連結の範囲に含めておりますが、当第3四半期連結会計期間において重要性が増したため、「ニューメディア&ウェブサービス事業」セグメントを新たに追加して集計しております。また、前第3四半期連結累計期間において、東京カレンダー株式会社の事業を「その他」で集計しておりましたが、報告セグメントの追加に伴い、「ニューメディア&ウェブサービス事業」セグメントで集計するように区分を変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

4. 補足情報

(1) 受注の状況

(単位：千円)

区分	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ITコンサルティング事業	12,052,847	4,606,839	14,706,149	6,838,380
パッケージ&サービス事業	2,749,252	1,185,546	3,170,244	1,377,122
ニューメディア&ウェブサービス事業	205,499	61,122	300,923	42,574
合計	15,007,599	5,853,508	18,177,317	8,258,077

(注) 当第3四半期連結累計期間においてセグメントの変更を行っており、前第3四半期連結累計期間の金額は、変更後の報告セグメントの区分に組み替えて集計しております。